

## コラム

# 世界とつながるジオパーク

ユネスコ世界ジオパークに認定された地域には、世界各地のジオパークと情報を共有し、より地域に適したジオパークになるよう、積極的な国際交流や協力などが求められています。洞爺湖有珠山ジオパークは、どのようなことで各地域と協力していけるのでしょうか？

この地域には、活火山と共生してきた歴史、減災文化、人材育成などを学ぶために、世界中からたくさんの人々が研修にやって来ます。2009年から今日まで、その数なんと63カ国、599人！洞爺湖有珠山ジオパークは、減災教育や、大地の恵みを活かした地域づくりを実践する地域として、世界各国にアイデアを提供しています。

10月17～19日には、インドネシア・ジャワ島の自治体職員3名が訪れました。ジャワ島にあるムラピ火山は4～5年に一度噴火を繰り返す活火山で、2010年にも大噴火を起こしています。そのため、いかに火山と共生し、安全で豊かな暮らしをしていくかが地域の大きな課題です。当地域で減災教育を実践している火山マイスターネットワークが受け入れを行い、被災遺構を案内したり活動の内容を説明しました。当協議会からは、『ユネスコ世界ジオパークについて』と『火山マイスター制度ができた経緯』を紹介し、活発な意見交換が行われました。



## 抽選で当たる！

# 洞爺湖町 オリジナルエコバックで「大地の物語」をPR！

洞爺湖周辺の実り豊かな大地をもっと宣伝したい！という思いから生まれた洞爺湖町オリジナルエコバック「大地のポケット」に、新たに3つの図柄が加わりました。国の地方創生加速化交付金事業の採択を受けて実現したもので、山陰海岸ジオパークである兵庫県豊岡市の鞆専門店で作られたバックです。

このオリジナルエコバック（3種類のいずれか1枚）を**抽選で6人の方**にプレゼントします。ぜひ、このバックを持ち歩いて「世界ジオパークの町」の宣伝役になってください！

希望する方は、はがきかファクス、もしくはEメールで、下記内容をご記入のうえご応募ください。

締切は12月29日（消印有効）です。当選は発送をもってかえさせていただきます。

※一度当選された方は対象となりませんのでご注意ください。



バックの図柄は絵本『11万年のうえの一日』から「小幌海岸」「リンゴ畑」「洞爺湖温泉」の3種類。※図柄の指定はできません  
前回のジオクイズの答え：「減災」でした！

1. 応募者の名前
2. 連絡先電話番号
3. 届け先の住所（洞爺湖町内に限ります）
4. ジオクイズの答え

### <ジオクイズ>

2009年以降、洞爺湖有珠山ジオパークに研修にきた人たちの国数は？

※答えはこのジオパーク通信内にあります。よ～く読んで答えてね。

～ 応募先 ～ 〒049-5692

洞爺湖町栄町58番地 洞爺湖町役場ジオパーク推進課

※ファクスは Fax 76-4727 まで

※Eメールは info@toya-usu-geopark.org まで